



と め した か くら か つ こ び じ ゅ つ か ん

# 登米市高倉勝子美術館

## 「桜小路」便り

2017年

1.2月  
合併号

№38

平成 29 年 1 月 発行 登米市高倉勝子美術館「桜小路」  
所在地:宮城県登米市登米町寺池桜小路 88-1 電話・FAX:0220-52-2755  
開館時間:午前 9 時～午後 4 時 30 分 休館日:12 月 28 日～1 月 4 日のみ  
入館料:一般 200 円、高校生 150 円、小中学生 100 円(小学生未満は無料)  
URL: <http://www.takakura-art.com/> ~ FB、スタッフブログ更新中! ~

### みやぎの明治村 登米町 絵のまち巡り同時開催企画

### 齋藤 文子 初個展 「友へ」—趣色アート・思い出語り—

絵のまち巡り同時開催企画として、油絵・水彩・日本画等、数々の入賞経歴をもつ登米町出身 齋藤文子氏(栗原市在住)の初個展を開催致します。作品の他、今は亡き友人の遺作品と書道家の応援作品も展示致します。繋がる友情と齋藤氏の古里を思う心を、御堪能下さい。

期間 : 2月1日(水)～2月28日(火)

会場 : 高倉勝子美術館 アートパル



### 冬の特別企画展 テーマ「ふるさと」好評につき期間延長 ～2月28日(木)まで

特別企画展では、ふるさとに因んだ作品を展示。初公開を含め、四季折々情景溢れる作品は、歴史、文化を伝承しています。  
勝子の絵を描くテーマは「女・いのち」にあり、沢山の女性を描いてきました。今回の作品では、生家を中心に山、里、労働、共存していた牛や鶏等、共に歩んできた人々の暮らしが見えてきます。  
勝子は力強く、時には優しく生命と愛を描いています。  
作品が物語る、自然と寄り添う暮らし、慈愛、作者の想いを感じて下さい。  
初公開「絵本古げたのおばけ」の下絵では、高倉勝子が当時の編集委員に携わり打合せを何度も重ねた完成までの制作過程がご覧いただけます。  
作品に加え、高倉勝子のアルバムをご覧いただけます。懐かしい時代の様子から、皆さまご自身の郷里を思い出して頂ければ幸いです。

#### 美術館

#### Q&A

Q. 書と絵に興味があります。高倉勝子さんは、  
日本画と水墨画の両方を描かれるのですか？

A. ご質問有難うございます。はい。両方描いております。高倉勝子の作品は日本画と水墨画の技法が共に相互に作用し画風の品格を高めていると批評を頂いております。常設展示しておりご高覧頂けます。ご来館をお待ちしております。  
(皆様から寄せられたご質問にお答えします。ハガキ等でお送り下さい。)

### 高倉勝子画集「悠」期間限定特別販売 お知らせ!

お客様からお問合せ頂いていた高倉勝子の画集「悠」I、IIを今回、期間限定として、当館ミュージアムショップにて特別限定販売を行っております。



悠 I - 祈り・いのち・風・流・大地 ¥20,000 (税別)

悠 II - 祈り・いのち・風・流・大地 ¥15,000 (税別)

同時特別販売/高倉文麿「星の詩」 ¥1,000 (税別)

《今では手に入らない不朽の名作「悠」。この機会をお見逃しくなく》



—ふるさと—